土地贈与契約書（例）

新設法人の場合は（仮称）とする

○○○○（以下「甲」という。）と（仮）社会福祉法人○○会設立代表者○○○○（以下「乙」という。）は，次のとおり贈与契約を締結する。

甲が設立代表者の場合は，設立代表者特別代理人

要望施設

第１条　　甲は，社会福祉法人○○会の設立が認可されたときは，特別養護老人ホームの建設用地として，次の土地を同法人に贈与することを約し，乙はこれを承諾した。

小美玉市○○△△△番地□□　　　○○○．○○㎡

小美玉市○○△△△番地□□　　　○○○．○○㎡

小美玉市○○△△△番地□□　　　○○○．○○㎡

計　　　　　　　　○○○○．○○㎡

注）土地建物の表示は，登記（全部事項証明書）のとおり記載すること。

第２条　　甲は，前条による所有権移転登記を同法人設立後速やかに行わなければならない。

第３条　　社会福祉法人○○会の設立の認可が得られないときは，この契約は無効とし，これにより生じた損害については，甲は，損害の賠償を請求することができない。

第４条　　この契約に定めのない事項については，甲及び乙は誠意をもって協議のうえ決定するものとする。

上記契約を証するため，本書２通を作成し，甲，乙署名押印のうえ各１通を所持する。

平成○○年○月○日

甲　　住　所

氏　名

実印

乙　　住　所

氏　名

**※土地の登記（全部事項証明書），印鑑証明書を添付すること。**

土地売買契約確約書（例）

新設法人の場合は（仮称）とする

○○○○（以下「甲」という。）と（仮）社会福祉法人○○会設立代表者○○○○（以下「乙」という。）は，次のとおり売買契約確約を締結する。

甲が設立代表者の場合は，設立代表者特別代理人

要望施設

第１条　　甲は，社会福祉法人○○会の設立が認可されたときは，特別養護老人ホームの建設用地として，次の土地を同法人に売却することを約し，乙はこれを承諾した。

小美玉市○○△△△番地□□　　○○○．○○㎡　　　　□□□，□□□円

小美玉市○○△△△番地□□　　○○○．○○㎡　　　　□□□，□□□円

小美玉市○○△△△番地□□　　○○○．○○㎡　　　　□□□，□□□円

計　　　　　　　○○○○．○○㎡　　□，□□□，□□□円

注）土地建物の表示は，登記（全部事項証明書）のとおり記載すること。

第２条　　甲は，前条による売却を同法人設立後１週間以内に行わなければならない。

第３条　　社会福祉法人○○会の設立の認可が得られないときは，この契約は無効とし，これにより生じた損害については，甲は，損害の賠償を請求することができない。

第４条　　この契約に定めのない事項については，甲及び乙は誠意をもって協議のうえ決定するものとする。

上記契約を証するため，本書２通を作成し，甲，乙署名押印のうえ各１通を所持する。

平成○○年○月○日

甲　　住　所

氏　名

実印

乙　　住　所

氏　名

**※土地の登記（全部事項証明書），印鑑証明書を添付すること。**

建設資金贈与契約書（例）

新設法人の場合は（仮称）とする

○○○○（以下「甲」という。）と（仮）社会福祉法人○○会設立代表者○○○○（以下「乙」という。）は，次のとおり贈与契約を締結する。

甲が設立代表者の場合は，設立代表者特別代理人

要望施設

第１条　　甲は，社会福祉法人○○会の設立が認可されたときは，特別養護老人ホームの建設資金として，金○○，○○○，○○○円を同法人に贈与する。

第２条　　甲は，前条による贈与を同法人設立後１週間以内に行わなければならない。

第３条　　社会福祉法人○○会の設立の認可が得られないときは，この契約は無効とし，これにより生じた損害については，甲は，損害の賠償を請求することができない。

第４条　　この契約に定めのない事項については，甲及び乙は誠意をもって協議のうえ決定するものとする。

上記契約を証するため，本書２通を作成し，甲，乙署名押印のうえ各１通を所持する。

平成○○年○月○日

甲　　住　所

氏　名

実印

乙　　住　所

氏　名

**※残高証明書，印鑑証明書を添付すること。**

運転資金贈与契約書（例）

新設法人の場合は（仮称）とする

○○○○（以下「甲」という。）と（仮）社会福祉法人○○会設立代表者○○○○（以下「乙」という。）は，次のとおり贈与契約を締結する。

甲が設立代表者の場合は，設立代表者特別代理人

要望施設

第１条　　甲は，社会福祉法人○○会の設立が認可されたときは，特別養護老人ホームの運転資金として，金○○，○○○，○○○円を同法人に贈与する。

第２条　　甲は，前条による贈与を同法人設立後１週間以内に行わなければならない。

第３条　　社会福祉法人○○会の設立の認可が得られないときは，この契約は無効とし，これにより生じた損害については，甲は，損害の賠償を請求することができない。

第４条　　この契約に定めのない事項については，甲及び乙は誠意をもって協議のうえ決定するものとする。

上記契約を証するため，本書２通を作成し，甲，乙署名押印のうえ各１通を所持する。

平成○○年○月○日

甲　　住　所

氏　名

実印

乙　　住　所

氏　名

**※残高証明書，印鑑証明書を添付すること。**